学校番号	T0106

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	明解　世界史Ａ　（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる
・歴史的事象に「なぜ」という視点を持つ
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える

2　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う
・世界史における日本の占める位置について理解する
・日本に影響を与えた世界史上の出来事や流れを理解する
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界史的な事象･事物に興味関心を持ち､能動的な形で表現することができる	世界史の学習を通し、その時代におきた歴史的事象を考察･理解しレポートや発表をする事ができる。また､現代社会の諸課題を歴史的観点から考察･理解することができる	教科書、インターネットなどから必要な情報を探し出すことができる	世界史上の事柄を理解し、その知識をつけている
評価方法	ワークシート 授業中の発言・態度 定期考査	ワークシート 授業中の発言・態度 定期考査	ワークシート 授業中の発言・態度 定期考査	ワークシート 授業中の発言 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	前近代の諸文明	・人類の始まり ・東アジアの文明 ・ヨーロッパの文明	○ ○ ○	○	 ○ ○	○ ○ ○	a:人類や世界の文明に興味・関心を高めようとしている b:設定された主題について多面的に考察し、その結果を表現できる c:設定された主題について教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査
前期	一体化に向かう世界	・繁栄するアジア ・大航海時代と新たな国家の形成	○ ○	 ○	○	○ ○	a:アジアや大航海時代に興味・関心を高めようとしいる。 b: 設定された主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を表現できる c:設定された主題について、教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査
後期	欧米の工業化とアジア諸国の動揺	・ヨーロッパとアメリカの諸革命 ・アジア諸国の動揺	○ ○	 ○	○	○ ○	a:ヨーロッパなどの革命に興味・関心を高めようとしている b: 設定された主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を表現できる c:設定された主題について、教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査
後期	現代社会の芽生えと世界大戦・冷戦終結まで	・現在につながる社会の形成 ・経済危機から第二次世界大戦へ ・冷戦終結への道のり	○ ○ ○	○ ○	 ○ 	○ ○ ○	a:第二次世界大戦・冷戦に興味・関心を高めようとしている b: 設定された主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を表現できる c:設定された主題について、教科書などから必要な情報を探し出すことができる d:設定された主題について理解し、その知識を修得している	ワークシート 授業中の発言 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。